

異文化理解演習で茶道家中澤宗寿氏の特別講演開催される

11月8日（火）3限の国際学部の「異文化理解演習」で、世界各地の教育機関や大使館などで日本文化の啓蒙に貢献されている茶道表千家の教授、中澤宗寿氏による特別授業が開催されました。来春3か月の協定校への留学を控えた約30名の受講生を対象に、茶の湯の実演を交えた日本文化や価値観についての特別授業がなされました。同席している相手への配慮が日本のおもてなしの原点であることや、相手をリラックスさせる作法など茶の湯を通した日本文化のすばらしさを再認識しました。また、中澤氏の海外での経験から、留学における目標の大切さ、自ら意見を表明することの重要性に受講生たちは気づきました。紛争が絶えず、不安定な昨今の国際情勢において東洋の思想、ひいては日本の文化や価値観が海外では見直され、注目されているとのことで、受講生たちは留学への意識や自覚を高めた次第です。

